



第23回国際遺伝学会議

遺伝学とゲノミクス

生命と社会をつなぐ

2023年7月16日～21日

メルボルンコンベンション&エキシビションセンター オーストラリア

2023年7月16日から21日にかけてオーストラリアのメルボルンで開催される**第23回国際遺伝学会議**に日本の皆様をお招きすることは、私どもにとって心よりの喜びです。

5年毎に開催する国際遺伝学会議は、世界中の優れた遺伝学者が一堂に会して、グローバルフォーラムと呼ぶにふさわしいこの場で専門的知識や知見を共有する画期的な催しです。

6日間にわたって、本会議では、一連のプレナリーセッション、シンポジウム、ワークショップ、ポスター発表が行われます。**遺伝学とゲノミクス—生命と社会をつなぐ**というテーマの下、本会議では、科学における基礎的な発見と医療、農業、環境への応用を広く網羅します。

世界中から集結した仲間とつながり、アイデアや研究を交換し、本会議の終了後も続く貴重な専門家ネットワークを構築するために、ぜひご参加ください。科学的なプログラムを補完するために、本会議の不可欠な要素である展示会において最新の製品やサービスの展示を体験いただくことも可能です。

プログラムの見どころ

権威ある遺伝学分野のグローバー賞の受賞者を含む各分野の世界的リーダーによって、9つのプレナリー講演が行われます。本会議では、以下のように、人間、動物、植物、真菌、微生物における遺伝学とゲノミクスを幅広く網羅した6つの広いテーマを設けています。

- » 遺伝学と人間の健康
- » ゲノミクスとゲノム技術
- » 分子、細胞、発達遺伝学
- » 農業と植物遺伝学
- » 遺伝学と環境
- » 進化遺伝学

シンポジウムと招待講演者のリストは、[ホームページ](#)にてご覧いただけます。

現在、演題募集と登録を受け付け中

検討のために演題を提出されることによって、この重要な国際会議の一員としてご参加いただけます。ご自分の研究に関連するお好きなテーマとシンポジウムを指定することが可能です。提出の締め切りは2023年1月31日です。詳しい情報は以下に記載されております。今登録すれば、早期お申込み割引が適用されます。登録料、宿泊施設、社交イベントに関するさらに詳しい情報は、以下をご覧ください。

演題募集

登録



Kathryn North教授
会長



Philip Batterham教授
会議共同議長



Alex Andrianopoulos教授
会議共同議長

主催:



主なパートナー:



メルボルンとオーストラリアを体感

滞在を1,2日延長して、豊かな多文化が混じり合い、住民と街の創造性と多様性が自慢のグローバル都市メルボルンを体験してみたいいかがですか。世界クラスのワイナリー、天然温泉、絶景の海岸や高山地帯など、メルボルンの近隣地域の自然の美しさをぜひご体感ください。皆様の発見は、[ここ](#)から始まります。もちろん、オーストラリア全土にもたくさんの見どころがあります。ぜひオーストラリアの他の都市や地方にも足をお運びください。さらに多くのアイデアを見るには、[こちら](#)をご覧ください。



メルボルンで開催される本会議にぜひご参加ください。皆様をお迎えできることを心よりお待ちしております。さらに詳しい情報につきましては、ホームページ www.icg2023.com.au をご覧ください。